

令和3年7月31日
第629号

創刊 昭和44年1月31日

友 壇

発行 秋田市浜田字陳ヶ原15番地5
社会福祉法人松寿会
編集 佐藤 広美
TEL 018-828-7856
印刷 秋田市八橋南一丁目10-34
秋田協同印刷株式会社
TEL 018-823-7477

就任のあいさつ

松寿会理事長 佐々木勘右エ門

この度、6月の定時評議員会において、三浦彰理事長が退任され、その後の理事会において、後任として理事長に選任されました。責務の重大さを考えるとき身の引き締まる思いがいたします。もともと浅学非才の身ではありますが、選任された以上は、法人のますますの発展のために努力して参りたいと思っておりますので、前任者同様、皆様方から格別の御指導、御鞭撻をよろしくお願いいたします。



当法人は、昭和38年1月社会福祉法人秋田至仁会として創立し、養老院を設置運営していましたが、現在地に移転改築を機に、昭和42年2月、法人名を社会福祉法人松寿会と改めています。その後、歴代理事長を初め、各関係機関の御支援と御指導のもと、養護老人ホーム、盲養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホームの設置運営、訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援の各事業を展開しております。

近年は、職員の確保と職員処遇の充実のため、特別手当等の創設を含む給与等の改善や育休等休暇制度の拡大を行っており、職員の処遇改善や人材育成に積極的に取り組んでいる法人として、県から介護サービス事業所認証評価制度の認証事業者として認められたところです。これも前任者を初め歴代理事長の御功績であり、心から感謝申し上げます。今後の課題としては、社会情勢の変化から様々な困難が予想されますが、新型コロナウイルス等の感染症対策、介護従事者の人材不足、老朽化する施設の建て替え等に対応していきたいと思っております。

最後に、五輪アスリートが繰り返し発する「お互いにリスペクトする生活」を胸に刻み、法人の基本理念である「誰でもが生涯を幸福で 安心して暮らすことができる 地域社会の実現」を常に念頭に置き、法人職員一人ひとりが支援の質を高め、利用者、家族の皆様喜んでいただける福祉サービスの提供ができるように努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■松寿会理事会が開催される

◇理事会の開催

去る5月28日に秋田キャッスルホテルに於いて理事会が開催され、次の議案が審議されました。議案はすべて可決・承認されました。

1 議案

- (1) 令和2年度事業報告及び決算
- (2) 評議員候補者の選任（案）
- (3) 理事及び監事候補者の推薦（案）
- (4) 定時評議員会の開催

令和2年度 事業報告

◇松寿会法人本部

- 1 社会福祉法人に求められている「地域における広域的な取り組み」（社会貢献活動）の推進のため、例年、地域共生事業として事業を行っているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどの事業が実施できず唯一次の事業を行った。
・市社協との共催による「おむすびネット」事業により、7月の大雨被害に対する支援活動として、8月上旬の2日間、被害世帯の泥出し作業などを実施した。
- 2 松寿園及び松峰園の特定施設移行による入所者及びだいせん生活保護受給入所者の介護保険サービス利用料の負担軽減を図るため、松寿会交付金事業を対象利用者に引き続き実施し、その延対象者は523人、交付額については1,751,291円であった。
- 3 職員の資質向上を図るため、資格取得に係る必要経費（受講料、受験料等）の助成支援を行った。令和2年度は社会福祉士1名、介護福祉士1名に助成を行い、資格を取得している。
また、職員の採用状況については、昨年度末での退職者は定年5名、若年等5名の10名。本年4月1日付けで採用した職員は、新規採用者6名、定年退職での再任用者3名となっている。
- 4 令和2年4月に参加宣言をしていた、県推奨の介護サービス事業所認証評価制度について、今年2月の県審査を経て3月24日に認証書の交付を受けている。今後、本制度の認証事業所であることを前面に出し、職員の採用等に生かしていきたい。

◇各施設・事業所の事業報告

[共通事項]

- (1) 入所者の確保について、各市町村や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等との連携を図った。
- (2) 施設の特性や利用者のニーズに配慮したサービスの提供と自立支援に努めた。
- (3) 基本的な感染症対策のもと、行事やクラブ活動、レクリエーションを行い、心身機能及び社会性の維持に努めた。
- (4) 新型コロナウイルス等の感染症予防対策として、国や県の指針に基づいた職員研修や訓練を実施した。また、利用者や家族に面会等の必要な協力を得たことにより、利用者、職員の感染を防止した。
- (5) 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を活用し、非接触型検温器等の機器の購入や居室の改修工事を行った。
- (6) 不慮の災害に備えた避難訓練を実施し、防災意識の高揚や避難場所、避難経路の周知を図った。

[施設や事業所の個別の事業報告]

◇松寿会養護老人ホーム松寿園

- ・入所者の生活環境を改善するため、浴室・脱衣所床の改修、食堂のテレビを更新した。また、要介護者の生活向上のため、電動ベッドを2台更新した。

◇松寿会（盲）養護老人ホーム松峰園

- ・利用者の重度化に対応するため、医務室、静養室、居室を改修し電動ベッド2台を更新した。また、建築基準法の検査結果を踏まえ、外壁の損傷部分の塗装補修と屋上雨水排水管工事及び気中開閉器の経年劣化した部品の交換を行った。

◇松寿会特別養護老人ホーム松涛園

- ・利用者の安全な生活環境を維持するため、リフト浴設備、エアコン、電動ベッド、車いす用体重計等の更新のほか、暖房ボイラー等老朽化した施設設備の修繕を行った。

◇松寿会デイサービスセンター

- ・外部ボランティアの慰問は中止したが、従来の行事のほか新たに利用者のアイデアを取り入れながらバーベキューランチや新米の会などのお楽しみ会、車窓からのレクリエーション、創作活動など内部の行事・活動を充実させた。
- ・利用環境を整えるため、機能訓練室及び廊下の照明器具のLED化工事や車いす用体重計の更新を行った。

◇松寿会軽費老人ホーム（A型）だいせん

- ・利用者が安全・安心に生活できる環境を整備するため、老朽化した居室内の各所修繕工事や照度が不足した非常用照明器具の更新を行った。

◇令和2年度 決算状況

貸借対照表

令和3年3月31日 現在

単位：円

		合 計
資産の部	流動資産	237,372,338
	固定資産	2,045,232,523
	基本財産	382,860,539
	その他の固定資産	1,662,371,984
資産の部合計		2,282,604,861
負債の部	流動負債	47,463,203
	固定負債	161,630,469
負債の部合計		209,093,672
純資産の部	基本金	129,319,805
	国庫補助金等特別積立金	261,910,730
	その他の積立金	1,403,839,583
	次期繰越活動増減差額	278,441,071
純資産の部合計		2,073,511,189
負債及び純資産の部合計		2,282,604,861

事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

単位：円

勘定科目		事業区分合計
サービス活動増減の部	サービス活動収益計	919,026,502
	サービス活動費用計	898,230,243
	サービス活動増減差額	20,796,259
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計	2,252,038
	サービス活動外費用計	9,100
	サービス活動外増減差額	2,242,938
経常増減差額		23,039,197
特別増減の部	特別収益計	35,996,633
	特別費用計	46,760,606
	特別増減差額	-10,763,973
当期活動増減差額		12,275,224
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	292,909,117
	当期末繰越活動増減差額	305,184,341
	基本金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	9,156,730
	その他の積立金積立額	35,900,000
	次期繰越活動増減差額	278,441,071

資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

単位：円

勘定科目		事業区分合計
事業活動による収支	事業活動収入計	921,278,540
	事業活動支出計	878,424,716
	事業活動資金収支差額	42,853,824
施設整備等による収支	施設整備等収入計	0
	施設整備等支出計	13,755,500
	施設整備等資金収支差額	-13,755,500
その他の活動による収支	その他の活動収入計	44,971,799
	その他の活動支出計	71,715,069
	その他の活動資金収支差額	-26,743,270
当期資金収支差額合計		2,355,054
前期末支払資金残高		189,058,115
当期末支払資金残高		191,413,169

* なお、当法人の財務諸表は法人本部、またはホームページで閲覧できます。

■松寿会評議員会、理事会が開催される

6月16日に秋田キャッスルホテルに於いて評議員会が開催され、その後、理事会が開催されました。議案は審議後、すべて可決・承認されました。

1 評議員会議案

- (1) 令和2年度事業報告及び決算
- (2) 理事及び監事の選任

報告事項（掲載省略）

- (1) 令和2年度決算に基づく社会福祉充実残額
- (2) 令和3年度事業計画及び収支予算

2 理事会議案

- (1) 理事長及び常務理事の選定
- (2) 評議員選任・解任委員の選任

■法人の新たな体制が決まる

任期満了に伴い選任された評議員及び理事、監事は次のとおりです。

[任期について]

評 議 員：令和3年6月17日から、令和7年定時評議員会終結時まで

理事・監事：令和3年6月17日から、令和5年定時評議員会終結時まで

1 評議員

氏 名	住 所	備 考
川 村 幸 子	秋田市下浜	再任
小 野 均	秋田市新屋	再任
藤 島 道 子	秋田市下浜	再任
小 玉 勝 康	秋田市新屋	新任
堀 江 明 夫	秋田市新屋	新任
相 原 彰 子	秋田市浜田	新任
窪 目 俊 也	秋田市御所野	新任
塚 田 みほ子	秋田市中通	新任

2 理 事

氏 名	住 所	備 考
赤 沼 侃	秋田市新屋	再任
富 野 久 巳	秋田市下浜	再任
佐々木勘右工門	大仙市土川	再任・理事長
小 林 雅 人	秋田市新屋	再任・常務理事
柴 田 博	秋田市新屋	新任
北 林 洋 一	秋田市新屋	新任：前評議員
石 黒 和 子	秋田市浜田	新任：前評議員

3 監 事

氏 名	住 所	備 考
荒 川 和 夫	秋田市金足	新任
田 口 英 秋	秋田市八橋	新任：税理士



編集後記

新型コロナウイルス感染症のため開催が危ぶまれ、1年延期されたオリンピックも、ほとんどが無観客ではあるが開催された。世界中から選手が日本に集い、技を競っている。全力で打ち込む選手の姿は、競技の違いや国籍の別、勝ち負けに関わらず、見る者をテレビにクギ付けにしてしまう。鍛え上げられた肉体が躍動し限界に挑む姿を見ていて、世界新記録が出るたびに人間の限界はどこまで延びるのだろうかという新たな期待が湧いてくる。

当法人の施設利用者及び職員への新型コロナウイルスのワクチン接種は、特別養護老人ホームが2回の接種を終了しているが、他の施設はこれから順次行われ、8月中には終了する予定である。昨年の流行から第2波、第3波…、果ては変異株の出現と、いつまでたっても終わりの見えない日々が続いているが、ほんの数歩、終息に向けて踏み出したような気がする。とは言え、まだまだ油断は禁物。基本的な予防対策を実行しながら、一日でも早く以前のように屋外レクリエーションや行事、ご家族とご利用者が安心して面会できる日の来ることを祈りたい。

H・S

社会福祉法人松寿会経営施設・事業所

■松寿会・法人本部 <http://shoujukai.jp>

秋田市浜田字陳ヶ原15番地5 TEL 018-828-7856

■松寿会養護老人ホーム松寿園（特定施設）・松寿園指定訪問介護事業所

秋田市浜田字陳ヶ原15番地5 TEL 018-828-3618

■松寿会養護(盲)老人ホーム松峰園（特定施設）・松峰園指定訪問介護事業所

秋田市浜田字陳ヶ原15番地8 TEL 018-828-6600

■松寿会特別養護老人ホーム松涛園（介護老人福祉施設）

秋田市浜田字陳ヶ原35番地31 TEL 018-828-7856

■松寿会指定訪問介護事業所

■松寿会指定短期入所生活介護事業所

■松寿会指定居宅介護支援事業所 TEL 018-828-7630

■松寿会軽費老人ホーム(A型)だいせん

秋田市新屋大川町17番地3 TEL 018-828-1851

■松寿会デイサービスセンター

秋田市浜田字陳ヶ原35番地13 TEL 018-828-6678

◇介護と福祉のなんでも相談所 フリーダイヤル 0120-28-7856